

2018年9月12日

太陽インダストリー(株)行動計画(第4回)

太陽インダストリー株式会社は、社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境を作ることによって、全ての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間・・・2018年10月1日～2021年9月30日までの3年間

2. 内容

目標①	計画期間内に、育児休業制度の取得状況を次の水準以上にする。 女性社員・・・取得率100%を継続すること。 男性社員・・・計画期間中に1人以上取得すること。
-----	---

〈対策〉

2018年10月～ 男女を問わず育児休業を取得できることを周知するため
・管理職研修での啓発、周知
・社内ポスター制作・掲示

目標②	2021年3月までに、年次有給休暇の取得日数を一人当たり年間10日以上とする。
-----	---

〈対策〉

2018年10月～ 取得状況の掲示など、取得促進のための取組の継続
取得率の低い工場・事業所への啓発、指導。
職場単位で年間5日以上取得計画の策定
2019年4月～ 定常業務の標準化や多能工化を推進し、休暇を取りやすい職場環境を整備

目標③	2021年3月までに、社員の平均所定外労働時間を、一人あたり年間130時間未満にする。
-----	---

〈対策〉

2018年10月～ 所定外労働時間の実態把握と改善指導を継続。
RPA等の自動処理を導入し、間接部門の定常業務を省力化
2019年4月～ 定常業務の標準化や多能工化を推進し、業務の平準化
RPA等の活用範囲を広げ、省力化を推進
2020年4月～ 生産管理システムを活用し、生産計画の平準化